

2023 年度

4 社会貢献の地域基盤となる 社会に貢献

YMCA は、広く社会問題を解決するための活動に取り組んでいます。社会の課題を自分ごととして捉え、解決のためのアクションを起こしています。日本、そして世界に広がるネットワークと多様な活動領域を活かし、YMCA が地域の活動の基盤となって、社会貢献の力を広げていきます。

がん患者さんの会

患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士やそのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換を毎月1回開催しました。

ウォーターセーフティーキャンペーン

6月に「ウォーターセーフティーキャンペーン」の一環として、親子で参加できる着衣泳体験を全国の YMCA で同日開催しました。参加者は着衣状態での水泳を経験し、服を着たまま浮いたり泳いだりすることの難しさを学びました。



リトリートセンターワーク

7月と9月に、利用者が安全かつ快適に過ごせるよう、ワークを行い、多くのワイズメンズクラブにご協力いただきました。

病気の子どもとそのきょうだいのキャンプ

京都ウイングワイズメンズクラブ、京都プリンスワイズメンズクラブ、京都トップスワイズメンズクラブ、京都ウェルワイズメンズクラブの支援を得て、3年ぶりに8月に実施することができました。また、今回で20回目の開催を記念して、参加者からの要望に応える形で冬季（2月）にも開催し、8月よりも多くの子どもたち（15名）の参加を得て、雪遊びを中心とした新たな活動を行うことができました。

「夏の思い出を等しく子どもたちに」キャンペーン

子どもの貧困問題へのアプローチとして、経済格差がもたらす体験の格差を少しでもなくそうと、経済的な理由でキャンプ等の課外活動に参加することができない家庭の子どもたちに対して、市民から集めた寄付を使って支援する取り組みを行いました。このキャンペーンによって、5名の子どもたちが夏の海や山のキャンプに参加することができました。



国際協力事業

10月にYMCAのプログラムに参加する子どもたちや専門学校の留学生・多くのYMCAの会員やボランティアなどが一緒に、市内7か所に分かれて、ウクライナやパレスチナなどへの支援を呼びかけました。



中京区民ふれあいまつり

10月に視覚障がい者への朗読ボランティアなどを行っている長岡こおろぎ、YMCAこおろぎの協力を得て、4年ぶりに開催された中京区民ふれあいまつりで「視覚障がい者手引きの講習会」を行い、区民の方々に視覚障がい者への理解を広げ、手引きに関する講習を行いました。



YMCA/YWCA 合同祈禱週

毎年11月に開催するYMCA/YWCA合同祈禱週の集会。2023年度はテーマを「Seeds to Blossoms- 互いを知る一歩は前への一歩 -」とし、祈禱週の原点に立ち返り、YMCA/YWCAが地域に果たしている貢献を互いに共有しながら、「ともに祈る」ことを求めました。約20名の参加者が、互いを理解し協力することを願い、祈りを合わせました。



インターナショナル・チャリティーラン

11月にYMCAが行う障がいのある子どもたちのためのプログラムの支援を行うインターナショナル・チャリティーランを行いました。89名のランナーが参加し、86名のボランティアが大会の運営に関わりました。



ユーススポーツフェスティバル／舞鶴YMCA杯学童野球大会

4月に京都プリンスワイズメンズクラブの協力により、京都市内の幼児・小学生を対象にしたユーススポーツフェスティバルを開催し、74名の小学生がYMCAのスポーツプログラムを体験しました。また、北京都フロンティアワイズメンズクラブと京都YMCAの共催で舞鶴YMCA杯学童野球大会を開催しました。

外国人介護職員向け日本語能力・介護技術研修（委託事業）

外国人介護職員向け日本語能力・介護技術研修（委託事業）京都校では、外国人介護人材確保のために様々な取り組みを行っています。京都市外国人介護人材受入支援事業の一環では、外国人介護職員向けの日本語能力・介護技術研修を実施し、修了式では10名の受講生が日本語でスピーチを行いました。

能登半島地震被災地支援活動

2024年1月1日に発生した能登半島地震の被災地支援として、全国のYMCAが協力して金沢の1.5次避難所や輪島の避難所の運営をサポートすることとなりました。金沢の1.5次避難所には、京都YMCAからもスタッフを1名派遣しました。さらに、京都府災害ボランティアセンターにもボランティアを派遣して被災地の復興支援に参加しました。また、被災者支援活動のために全国のYMCAで緊急募金を集めることになり、京都YMCAでも1月に、会員やボランティア、京都府災害ボランティアセンター、京都YWCAボランティアとともに市内4か所で被災地支援の街頭募金活動を行いました。



チャリティーバザー

2月に、「ウクライナやガザなど戦火に苦しむ人々への支援（国際協力募金）」、「能登半島地震被災地への支援（能登半島地震緊急支援募金）」、「京都YMCAが取り組む地域貢献活動」のためのチャリティーバザーを開催しました。

ピンクシャツデー

毎年2月に全国のYMCAで行われているいじめをなくすキャンペーン「ピンクシャツデー」の取り組みとして、前年に引き続き子どもたちがいじめをなくすよう呼びかけるポスターを集め、展示する取り組みを実施しました。京都市教育委員会の後援を得て、近隣の小学校に呼びかけたところ、今回も100枚を超えるポスターが集まり、チャリティーバザーの日に合わせて館内で展示し、多くの方々に見ていただくことができました。



チャリティーゴルフ大会

2023年度で6回目を迎えたチャリティーゴルフ大会には、12月にワイズメンズクラブおよび外部から合わせて42名が参加しました。この大会で集められた寄付金は、青少年育成、地域奉仕活動、子育て支援などに活用します。

京都YMCAを支援していただいている ワイズメンズクラブ

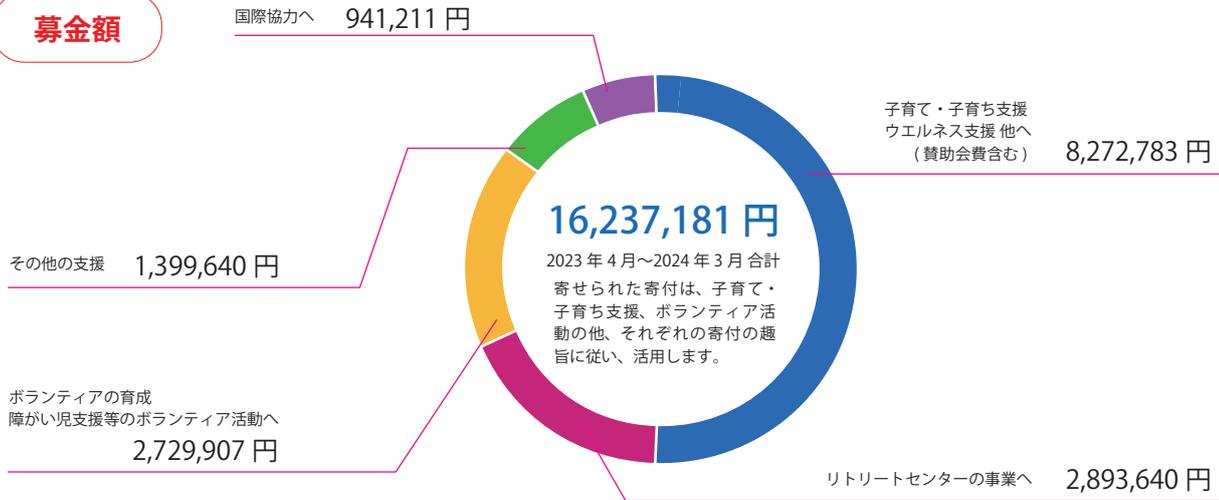
京都ワイズメンズクラブ
京都パレスワイズメンズクラブ
京都ウエストワイズメンズクラブ
京都めいぶるワイズメンズクラブ
京都キャピタルワイズメンズクラブ
京都プリンスワイズメンズクラブ
京都センチュリーワイズメンズクラブ
京都ウイングワイズメンズクラブ
京都洛中ワイズメンズクラブ

京都エイブルワイズメンズクラブ
京都グローバルワイズメンズクラブ
京都トップスワイズメンズクラブ
京都トゥービーワイズメンズクラブ
京都東稜ワイズメンズクラブ
京都ウェルワイズメンズクラブ
京都ZEROワイズメンズクラブ
北京都フロンティアワイズメンズクラブ
京都ブラックワイズメンズクラブ

2023 年度

5 寄付金報告

募金額



寄贈・寄付

寄贈

- 京都ワイズメンズクラブ様
専門学校日本語科卒業アルバム制作
専門学校介護福祉学科卒業記念品
三条本館 YMCA アピール看板設置
- 京都めいぶるワイズメンズクラブ様
三条本館マナホール音響設備
- 京都キャピタルワイズメンズクラブ様
リトリートセンターパワーショベル
- 京都プリンスワイズメンズクラブ様
アフタースクール教室壁紙張替え
- 京都トップスワイズメンズクラブ様
リトリートセンター野外食堂下のコンクリート土間敷設工事
- 宝くじ協会テント

大口寄付 (20 万円以上)

- ◎京都グローバルワイズメンズクラブ様
障がい児支援基金へ 200,000 円
- ◎ワイズメンズクラブ京都部 様
リトリートセンターへ 204,490 円
ポジティブネット募金へ 222,600 円
- ◎高谷泰市様
公益活動寄付金へ 3,000,000 円
- ◎桂 厚子様
公益活動寄付金へ 512,100 円
- ◎前川 裕様
電子ピアノ購入費用として 310,000 円

Amazon「みんなで応援」プログラム

Amazon による社会貢献活動『みんなでサンタクロース』および『新生活をみんなで応援』プログラムは、Amazon の『ほしいものリスト』を活用したチャリティーキャンペーンです。このキャンペーンには日本 YMCA 同盟を通じて全国の 24 の YMCA が参加し、京都 YMCA にも多くの支援物資を寄付していただきました。



Amazon「みんなで応援」プログラム物品支援 (一部)
・折り紙・サッカーボール・ドッジボール・知育パズル・子ども用包丁・電車おもちゃ・木製レール ほか

6 データ資料

常置委員会

総務委員

大本 正夫 志田 育夫 中島 啓泰
松村 康弘 森田 芳文

YMCA活動委員

宇佐美賢一 桂 厚子 河合久美子
高田 敏尚 人見 晃弘 船木 成一
古田 裕和 前 登 牧野万里子

YMCA事業委員

石倉 尚 宇高 史昭 橋本 敦史
三井 哲次

施設計画検討委員

石倉 尚 石田 博紀 石若 義雄
大森 夏彦 岡西 博司 中原 茂
的場 幸生

子育て支援事業委員会

小野 敏明 熊本 祐滉 諏訪 直子 堀井 忠

代議員

石若 義雄 石倉 尚 宇佐美賢一 宇高 史昭 大本 正夫 隠塚 功 兼松 豊
草野 功一 杉井 恭敏 高田 敏尚 中島 啓泰 野村 武夫 人見 晃弘 藤田 寿男
船木 成一 堀井 忠 牧野万里子 松村 康弘 三井 哲次 森田 芳文 加藤 俊明

京都YMCA賛助会

法人賛助会員

(一財)大和松寿会中央診療所

医療法人 大山医院

株式会社アイアム・ダスキンプクエ

株式会社IZUTSU MOTHER

株式会社京ボウ

株式会社松栄堂

株式会社進々堂

株式会社田中工務店

株式会社ミネルヴァ書房

株式会社ワコール

株式会社 G-Place

株式会社ティ・プラス

亀井綜統株式会社

河北印刷株式会社

太平ビルサービス株式会社京都支店

ひいらぎ税理士法人

村田興産株式会社

村山造酢株式会社

有限会社石川

有限会社文祥堂書店

個人賛助会員

大柴 由紀

高橋 浩

中東 映子

君村千代子

地域・他団体への協力（加盟 / 委員・役員）

〔キリスト教関係〕

NCC 宗教研究所
京都キリスト教協議会（KCC）
京都JOCS

〔京都府関係〕

（公社）京都府青少年育成協会
京都府災害ボランティアセンター
きょうと地域創生府民会議
京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議
京都府福祉人材センター

〔京都市関係〕

京都市はぐくみネットワーク
京都市生涯学習市民フォーラム
京都市ごみ減量推進会議
京都市教育委員会 花脊山の家
京都市はぐくみ推進審議会

〔舞鶴市関係〕

舞鶴市みらい戦略会議
舞鶴市公共交通ネットワーク会議
舞鶴のさかな提供店登録認定委員会

〔青少年育成団体関係〕

（公財）京都YMCA
京都青少年ゆめネットワーク
ユース21 京都
京都府キャンプ協会
（特非）京都府レクリエーション協会

〔専門学校関係〕

（一社）京都府専修学校各種学校協会
（公財）京都私学振興会
（公社）日本介護福祉士養成施設協会
留学生スタディ京都ネットワーク
きょうと介護・福祉ジョブネット
京都府外国人介護人材支援連絡会議

〔国際関係〕

（公財）京都府国際センター
関西NGO協議会

〔保育園関係〕

京都市保育士会
中京保育研究会
日本キリスト教保育所同盟
（公社）京都市保育園連盟

〔スポーツ関係〕

（公財）日本水泳連盟
（一社）日本スイミングクラブ協会
京都府バスケットボール協会U12 部会
京都水泳協会

〔福祉・ボランティア関係〕

スペシャルオリンピックス日本・京都
AIDS 文化フォーラム in 京都運営委員会
全国車いす駅伝競走大会実行委員会
（社福）同胞会
（社福）修光学園
（社福）京都いのちの電話

〔YMCA 関係〕

（公財）日本YMCA同盟
京都地区YMCA 青年・学生活動促進委員会

○施設の現勢

●三条本館

〒604-8083

京都市中京区三条通柳馬場東入中之町 2

YMCA 三条保育園

京都 YMCA 国際福祉専門学校

ウエルネスセンター

●YMCA 高倉おさなご園

〒604-8111

京都市中京区三条通高倉東入枳屋町 57

京都三条ビル 1 階

●リトリートセンター

〒601-1393 京都府宇治市二尾宇川 18

●舞鶴YMCA 国際福祉専門学校

〒625-0036

京都府舞鶴市字浜 1546-3



YMCAとは

世界120の国と地域でおよそ6500万人の会員が活動している国際的非営利団体(NGO/NPO)です。

日本のYMCAは、全国34都市で約14万人が活動しています。「みつかる。つながる。よくなっていく。」をブランドスローガンとして自らの学びや健康、社会課題を解決するためのさまざまな活動を行っています。

あらゆる年代・性別・宗教の人びとと「互いを認め合い、高め合うポジティブネットのある豊かな社会を創る」ことを目標にしています。

公益財団法人京都YMCA

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 Tel. 075-231-4388
<https://kyotoymca.or.jp/>

学校法人京都YMCA学園

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 Tel. 075-255-3287
<https://kyoto-c.kyotoymca.or.jp/>

舞鶴YMCA国際福祉専門学校

〒625-0036 京都府舞鶴市字浜1546-3 Tel. 0773-64-3686
<https://maizuru-c.kyotoymca.or.jp/>